

日本医事法学会

第 49 回研究大会プログラム

第 49 回 日本医事法学会研究大会のお知らせ

日時：2019年11月16日（土）および11月17日（日）

場所：福岡県福岡市東区馬出 3-1-1

九州大学馬出キャンパス コラボステーション I, II

大会長：池田 典昭（九州大学大学院医学研究院法医学分野教授）

実行委員長：五十川 直行（九州大学大学院法学研究院教授）

連絡担当：辻 彰子（九州大学大学院医学研究院法医学分野）

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

TEL 092-642-6124（直通）akikot@forensic.med.kyushu-u.ac.jp

〔A会場〕（コラボステーション I 2階 視聴覚ホール）

〔B会場〕（コラボステーション I 1階 共同セミナー室 A・B）

—研究大会への参加について—

研究大会には非会員の方も参加できます。事前の申込は必要ありません。当日、受付で資料代をお支払いください（1日目2000円、2日目3000円。ただし学生〔学生証をご提示ください〕は1日目1000円、2日目2000円です）。

* 会員の方は、後日、会報と共にお送りする振込用紙で、期日までに大会参加費をお振込ください（学生会員の方は、当日学生証をご提示いただくことにより無料で参加できます）。学生会員の方は、当日、受付にて学生証を提示することにより無料で参加できますので、参加費のお振込みは不要です。

当日、キャンパス内には駐車できません。会場へは公共交通機関をご利用ください。

【第1日目】 2019年11月16日(土)

12:30 よりコラボステーション I の2階にて受付開始します

13:00~13:50 運営懇談会 [B会場] (会員のみ)

14:00~16:00 ワークショップ I および II (2つの会場で同時開催します)

ワークショップ I 「ゲノム編集」 [A会場] 企画担当: 石原理 (埼玉医科大学)

ワークショップ II (公募 WS) 「社会保険医療における診療契約について考える」 [B会場]

企画責任者: 峯川浩子 (常葉大学)

16:15~18:15 ワークショップ III [A会場]

「医事法学のアイデンティティを求めて (その2) —医療事故・医療訴訟を通じて」

企画担当: 山口齊昭 (早稲田大学)

18:30~20:30 懇親会 [同キャンパス内 総合研究棟1階 サイエンスカフェ]

【第2日目】 2019年11月17日(日)

8:30 よりコラボステーション I の2階にて受付開始します

9:00~9:30 総会 [A会場]

*総会の間、非会員の方は会場にはご入室いただけませんので、ご注意ください

9:40~10:30 個別報告 (2つの会場で同時開催します)

[A会場]

9:40~10:05 「希少疾患用医薬品の開発政策の医療保障、医療財源に与える影響—日米欧の国際比較の視点から」 福田八寿絵 (鈴鹿医療科学大学)

10:05~10:30 「アメリカにおける科学研究不正に対する規律の変遷」 秋元奈穂子 (台湾国立交通大学)

[B会場]

9:40~10:05 「医療関係者による裁判例批判の分析—医と法の対話のあり方の再検討」 大下宗亮 (愛媛大学)

10:40~11:40 シンポジウム「災害医療と法」(午前の部) [A会場]

企画担当: 米村滋人 (東京大学)、磯部哲 (慶應義塾大学)

「企画趣旨」 磯部哲 (慶應義塾大学)

「災害時の保健医療等に関する法制度の課題」 坂元昇 (川崎市立看護短期大学・健康福祉局)

「熊本県の災害医療提供体制について」 熊本県健康福祉部健康局医療政策課

11:40~13:00 昼休憩

11:50~12:30 ポスター発表 [コラボステーションII 1階 コミュニティーラウンジ]

*3列を同時並行で開催します

・第1列 (1報告につき、5分発表+5分質疑応答)

「公的機関運営の研究用バイオバンクが有償で企業等に試料を分譲・提供する場合の法的・倫理的検討」

遠矢和希 (国立がん研究センター)

「フランス生命倫理法改正—生殖医療・受精卵を中心に—」 小門穂 (大阪大学)

「家庭から出される感染性の廃棄物処理と条例に関する一考察—沖縄県を題材に—」

根岸律葵、河原和夫 (東京医科歯科大学)

・第2列 (1報告につき、5分発表+5分質疑応答)

「多様化する学術論文の二次的利用とその広告該当性の判断のあり方」

宇治野壮歩 (長島・大野・常松法律事務所)

「医療紛争における裁判外紛争解決 (ADR) での相談前置のあり方—相談利用者ならびに相談委員への調査結果から—」 中部貴央 (京都大学)、竹内治 (松本・山下綜合法律事務所)

「医療安全元年から20年—医療過誤に関する刑事裁判例の変遷」 船橋亜希子 (東京大学)

「認知症の生活トラブルの解決と裁判制度—大府市認知症鉄道事故裁判を踏まえて—」

脇之藪真理 (国立長寿医療研究センター／藤田医科大学)

・第3列 (1報告につき、5分発表+5分質疑応答)

「スペインにおける Electric Health Record (EHR) に関する法政策」 後藤新人 (慶應義塾大学)

「システム開発紛争から見た電子カルテの法的課題」 長島光一 (帝京大学)

「日本における歯科衛生士法の歴史的変遷—業務規定を中心に—」 柴野荘一 (東京医療保健大学)

「薬局薬剤師をとりまく制度と役割の変化—セルフメディケーションと健康サポートを中心に—」

十万佐知子 (武庫川女子大学)

13:00~16:40 シンポジウム「災害医療と法」(午後の部) [A会場]

「災害医療の現場から見えてきた災害時の傷病者トリアージの法律上の課題」 石井正 (東北大学病院)

「災害医療と法：医事行政法の観点から」 磯部哲 (慶應義塾大学)

「災害医療の特徴とその法的課題」 米村滋人 (東京大学)

「総合討論」(司会：米村滋人、磯部哲)

第 49 回研究大会会場のご案内

<学会会場へのアクセス>

●最寄駅

地下鉄「馬出九大病院前」駅下車（1番出口が最寄りです）、徒歩約3分

JR「吉塚」駅下車、徒歩約9分



●福岡空港から

①市営地下鉄をご利用の場合

地下鉄「福岡空港」駅から乗車→「中洲川端」駅で貝塚方面行き（箱崎線）へ乗換→
「馬出九大病院前」駅で下車→1番出口より徒歩3分

②タクシーをご利用の場合

乗車時間約15分

●JR博多駅から

①市営地下鉄をご利用の場合

地下鉄「博多」駅から姪浜・唐津方面行きに乗車→「中洲川端」駅で貝塚方面行き
（箱崎線）へ乗換→「馬出九大病院前」駅で下車→1番出口より徒歩3分

②JRをご利用の場合

JR「博多」駅から鹿児島本線(上り)または篠栗線に乗車→「吉塚」駅で下車→徒歩9分

③タクシーをご利用の場合

乗車時間約15分

<大会校学内図>

